



安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
設置場所により環境ストレスはことなります。
ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。
また、設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。
*使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- ・周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検をしてください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

安全チェックシート ・下表の各項について確認し、該当する場合は点検結果に○を記入してください。

安全点検項目			区分	点検結果	処 置	
使用状況・環境	1 使用期間	10年以上である。	B		器具交換又は継続的点検	
		15年以上である。	A		器具交換	
	2 点灯時間	4万時間以上である。	A		器具交換	
	3 電源電圧	定格電圧の106%（定電力形では110%。電子式定電力形では106%）の範囲外である。	B		電源調整又は安定器交換	
器具本体・部品	4 特殊環境 <small>特殊環境は、高所取付等、振動環境等</small>	器具の種類が適正でない。	A		器具交換	
		器具等が振動・風に対し適正でない。	A		器具交換	
		適合ランプ以外のランプを使用している。	B		ランプ交換	
		5 振動、風	器具等が振動・風に対し適正でない。	A		器具交換
器具本体・部品	6 使用ランプ	適合ランプ以外のランプを使用している。	B		ランプ交換	
		1 本体外面	点錆や変色が見られる。	B		補修（塗装）
		塗膜の剥離や腐食が著しい。	B		補修（塗装）又は器具交換	
	2 器具取付部	孔開き、クラックがある。	A		器具交換	
		錆、変形が見られる。	B		補修（塗装）又は器具交換	
		器具が傾斜、破損が見られる。	A		器具交換	
	3 カバー、グローブ	器具を固定するボルト・ナットに緩み・脱落がある。	A		補修	
		4 ラッチ、丁番の可動	錆、変形、クラックが見られる。	A		器具交換
		錆、変形が見られる。	B		補修又は器具交換	
	安定器	5 パッキン	動きにくい。	B		補修又は器具交換
			ひび割れ、破損が見られる。	A		器具交換
6 器具内部		硬化、ひび割れが見られる。	B		補修又は器具交換	
		錆、変色が見られる。	B		補修又は器具交換	
7 反射板		浸水、浸水跡が見られる。	A		器具交換	
		変色、汚れ、変形がある。	B		清掃又は器具交換	
8 ソケット、端子台等		清掃しても回復しない。	A		器具交換	
		錆、変色が見られる。	B		器具交換	
9 電線類		焦げ臭い、破損がある。	A		器具交換	
		硬化、変色が見られる。	B		器具交換	
10 絶縁抵抗	ひび割れ、心線露出が見られる。	A		器具交換		
	11 ランプ	充電部と非充電部間が2MΩ以下である。	A		器具交換	
	ランプが暗い。	B		原因調査後ランプ交換		
安定器	1 ケース外面	子ラッキや点滅を繰り返す。	B		原因調査後ランプ交換	
		短時間で点灯不能となる。	A		原因調査後ランプ交換	
		熱による変色又は部分的に錆の発生が見られる。	B		器具又は別置安定器交換	
	2 口出線	内部の充填物等の流出又は腐食が著しい。	A		器具又は別置安定器交換	
		被覆の硬化、変色が見られる。	B		器具又は別置安定器交換	
3 絶縁抵抗	被覆にひび割れ、心線露出がある。	A		器具又は別置安定器交換		
	充電部と非充電部間が2MΩ以下である。	A		器具又は別置安定器交換		

【診断結果の判定】

- 区分Aの○印が1個でもあれば、調査した照明器具は劣化状態が相当進行し、危険な状態に至っていることがあります。チェックした項に対する処置をしてください。
- 区分Bの○印が1個でもあれば、調査した照明器具は劣化状態が進行していることがあります。チェックした項に対する処置をしてください。

*上記点検項目以外でも不具合があれば、工事店等の専門家にご相談ください。
*屋外用照明器具固定構造部材（ポール等）の注記文及びチェックシートは別紙参照ください。

屋外用照明器具固定構造部材：CLX2021MA

CLX2021CA
屋外用（高所取付等）

パナソニック株式会社

